（日本工業規格Ａ列４番）

様式第４号の２（第１２関係）

消　火　器　具　概　要　表
（簡易消火器具$_{10}$・消火器$_{20}$・大型消火器$_{28}$）

項		目	良	否
所要能力単位の数		□耐火構造で内装制限したもの，□その他 延べ面積＿＿＿＿＿＿㎡，　減免対象の消火設備＿＿＿＿＿＿＿＿ 必要能力単位数＿＿＿＿＿＿		
付加設置		□少量危険物，□指定可燃物，□電気設備，□火気使用設備		

消火器設置状況	階	用途	消火器の種別ごとの個数							能力単位			適応性	設置場所	標識	機器	良	否
			a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C						
	合計																	

その他	

備考１　消火器の種別中，ａは粉末消火器，ｂは泡消火器，ｃは強化液消火器，ｄは二酸化炭素消火器，ｅはハロゲン化物消火器及びｆは水消火器をいう。
２　能力単位Ｃ欄は，該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。
３　良否欄は，記入しないこと。
４　通常の消火器$_{20}$のほかに簡易消火用具$_{10}$又は大型消火器$_{28}$がある場合は，そろぞれ区別して記入すること。
５　本概要書は，消火器試験結果報告書の添付をもって代えることができる。
６　□欄にはレ印で、アンダーラインには該当内容を記入すること。消火器設置状況は該当する数，事項を記入すること。